

【特集】

スキーの町「ニセコ」



上半期予算執行状況 ……9	まちの話題 ……11
みんなのページ ……13	くらしの情報 ……17
まちのカレンダー ……22	

特集

まちの『今』情報誌

まちの話題

みんなのページ

くらしの情報

まちのカレンダー



「ニセコ」



最高の環境で

子どもたちにスキーを！

パウダースノーの聖地として世界の注目を集めるニセコ。アンヌプリ山頂から大自然を満喫しながら滑り降りる感覚は格別です。ニセコのスキー場は初心者から上級者まで幅広いコースが揃っていることで、レベルを問わず楽しむことができます。

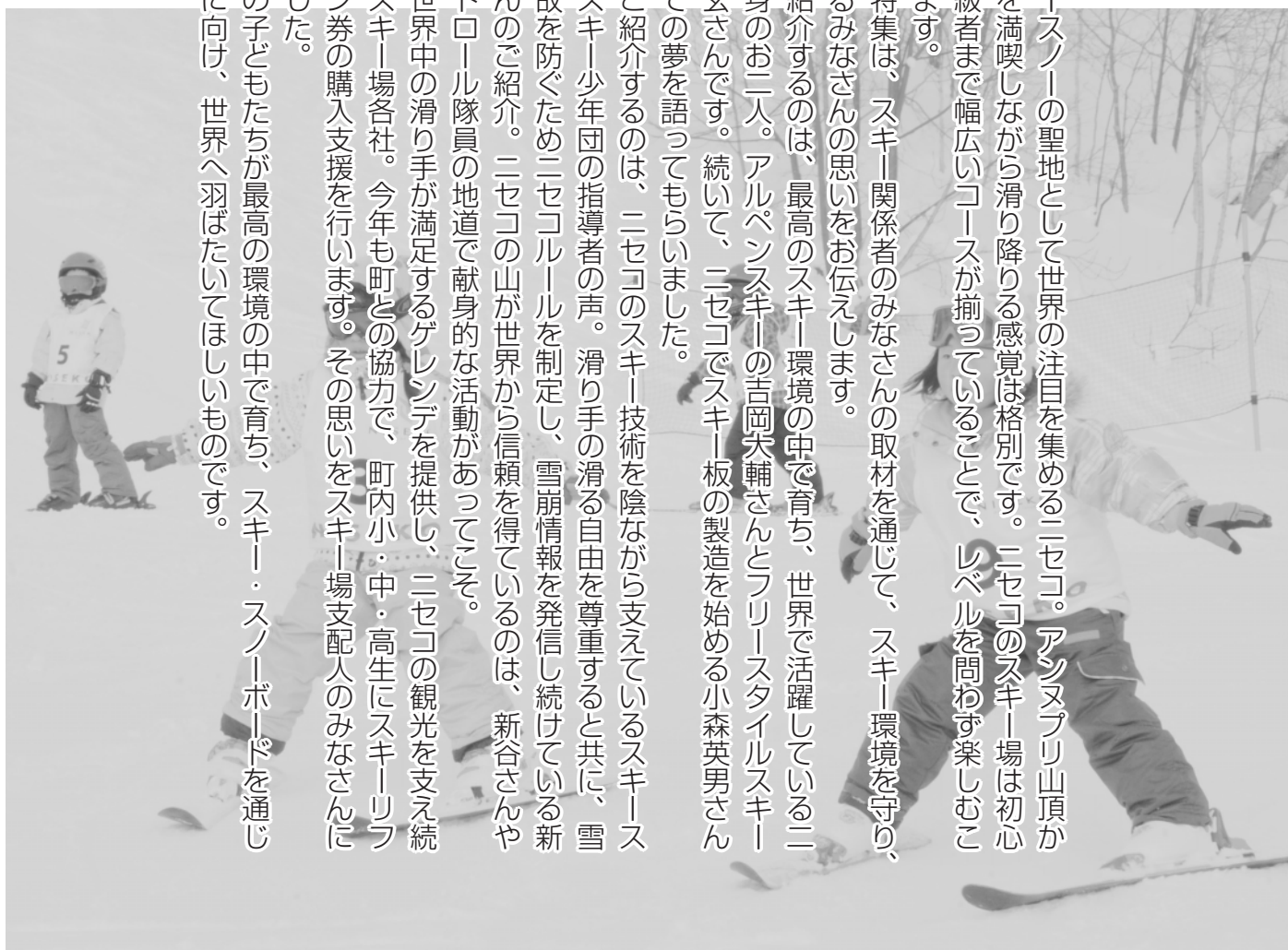
今回の特集は、スキー関係者のみなさんの取材を通じて、スキー環境を守り、支えているみなさんの思いをお伝えします。

まずご紹介するのは、最高のスキー環境の中で育ち、世界で活躍しているニセコ町出身のお二人。アルペンスキーの吉岡大輔さんとフリースタイルスキーの佐々木玄さんです。続いて、ニセコでスキー板の製造を始める小森英男さんにニセコでの夢を語ってもらいました。

続いてご紹介するのは、ニセコのスキー技術を陰ながら支えているスキースクールやスキー少年団の指導者の声。滑り手の滑る自由を尊重すると共に、雪崩死亡事故を防ぐためニセコルールを制定し、雪崩情報を発信し続けている新谷暁生さんのご紹介。ニセコの山が世界から信頼を得ているのは、新谷さんやスキーパトロール隊員の地道で献身的な活動があつてこそ。

また、世界中の滑り手が満足するゲレンデを提供し、ニセコの観光を支え続けているスキー場各社。今年も町との協力で、町内小・中・高生にスキーリフトシーズン券の購入支援を行います。その思いをスキー場支配人のみなさんに取材しました。

ニセコの子どもたちが最高の環境の中で育ち、スキー・スノーボードを通じて、将来に向け、世界へ羽ばたいてほしいものです。



スキーのまち

なぜ、ニセコのスキー場は人気があるの？

パウダースノー

「ニセコのパウダースノーは何が違うの？ニセコ以外だってパウダースノーが降るところはたくさんあるのに、なぜ、ニセコが注目されているの？」この疑問からニセコの人気の理由を探ってみることにしました。

「パウダースノー」を辞書で調べると、気温の低いときに降る細かな雪。また、水分の少ない粉状の積雪。スキーに好適の雪質。粉雪（大辞林）と書かれています。ニセコ以外でもパウダースノーが降るところはたくさんありますが、単に軽い雪であればよいと言っわけでなく、程よい湿気があることがスキーの浮遊感を生み出します。サラサラ過ぎると踏ん張りが利かず、この浮遊感を生まないため、ある程度の水分が必要なのです。この条件を満たしているのがニセコの雪質です。

海外からも注目

カナダやヨーロッパの雪質はこの条件に合いますが、パウダースノーを楽しむには標高の高い所まで、大変な移動が伴います。ニセコのスキーヤーやスノーボーダーは標高の高い山奥まで行かなくても、身近なところに最高の環境があります。また、ニセコは豪雪地帯で、冬は毎日のように雪が降ります。パウダースノーを楽しめる確率が高く、まさに「奇

跡の場所」といわれる理由です。

外国のスキーヤーやスノーボーダーは、高い費用をかけてカナダやヨーロッパまで行くよりは、世界一のパウダースノーが間違いなく降るニセコの雪質に注目をしたのです。

絶景の中でのスキー

ニセコは、単に雪質がよいだけではありません。アンヌプリ山頂からの滑走距離は長く、しかも羊蹄山を目の前にして、粉雪を舞い上げながら滑り降りる感覚は格別です。この感覚は上級者だけでなく初心者まで味わう事ができ、それぞれのコースが揃っているのもニセコが人気のある理由の一つになっています。

温泉が疲れを癒す

スキーやスノーボードを滑り終えた後は、アフタースキーも楽しみの一つ。ニセコエリアには古くから多くの温泉が湧出しており、名湯百選にも選ばれています。スキーやスノーボードを楽しんだ後に体調を整える環境も充実しています。

このような条件に恵まれたニセコは、スキーヤーやスノーボーダーからは「パウダースノーの聖地」と言われ、「ニセコ」の名は、国内はもとより世界に知られるようになりました。

吉岡大輔さん

アルペンスキー

アルペン競技では、ニセコ町初のオリンピック選手である吉岡大輔さん。現在は新潟でスキースクールの代表としてスキーヤーや子どもたちにスキーの指導をしています。

吉岡さんは、トリノ冬季オリンピック（2006年）のアルペンスキー日本代表選手のお一人で、大回転に出場しました。その後、*技術選の選手に転向し、第50回全日本スキー技術選手権大会（2013年）で優勝を果たしています。

吉岡さんがスキーを始めたきっかけは、当

時父親が、ジュニアスキーのコーチをしていたことと、兄が競技スキーをしていた影響があったとのこと。ニセコでの幼い頃の記憶として、小学校に上がる前、1年生だと偽って初めてのスキーレースに出場し、18人中16番目の成績だったと思い出を懐かしそうに話してくれました。

子どもときから、オリンピックやワールドカップに出場するのが夢で、小学校の作文にもその夢を書いており、26歳のときに夢を実現させました。夢の実現までには、人知れず努力や怪我との戦いもあったことと思いますが、吉岡さんは取材中も苦労を言葉にすることはありませんでした。夢があったからこそ頑張れたのではないのでしょうか。

オリンピック出場後、ゲレンデのあらゆるフィールドを戦いの場とする技術選に転向し、ゲレンデスキーヤーの頂点に立った吉岡さんから、ニセコの子どもたちへメッセージをいただきました。

「ニセコの雪は、世界から注目されています。その恵まれた雪でスキーができることに気づいてください。そしていっぱいスキーを滑って楽しんでください。夏は、大自然の中で元氣よく遊んでいろいろなことを体験してください」。ふるさとの子どもたちに向けた温かいメッセージでした。

※1技術選II正式名称を「全日本スキー技術選手権大会」といいます。設定された斜面に対して「どのようなターン（弧）を描いてくるか」「どれだけスキー板の性能を引き出すことができてくるか」など、さまざまなポイントを評価し順位を決定するスキーの総合技術を競う大会。

ブランドの新しいスキーが製造され、販売が開始されます。

スキー選手がニセコでつくられたスキーを持ってインタビューに応じている姿が、世界中に放映される日を待ち遠しく感じる取材でした。

※2ファットスキー＝通常のスキー板よりもセンター幅を広くして非圧雪斜面を滑りやすくしたもの。



小森スキー製作所 代表取締役 小森英男さん

から世界へ



からスキーに親しみ、世界に羽佐々木玄さん（20歳）を紹介し与えているアスリートです。



小森さん曰く、「日本はイタリアに次いで、スキー人口が多い世界のスキー大国です。底辺（スキー人口）が広ければ、頂点（トップレベル）が高いのが普通だが日本は低い。そのことが納得できない。スキー技術は道具によってカバーすることができる。日本のスキーレベルを上げるために、もっといいスキーづくりをしたい。また、ニセコはスキーのメッカ。世界中のスキーヤーがここで滑って、スキーを確かめて、スキーヤーが満足するスキーをニセコでつくりたい」と力を込めます。小森さんは経営者の顔だけでなく、職人としての顔を持ち合わせた人でした。いよいよ来年から、ニセコの駅前倉庫で小森



佐々木玄さん

フリースタイルスキー

今、フリースタイルスキーで最も注目されている佐々木選手。ニセコの大自然の中で身に付けたスキー技術をベースに、頂点を目指して進化し続けています。

佐々木さんは、歩き始めた頃にはスキー板に乗って遊んでいたとか。幼少の頃は、父親の後をついて山スキーを経験したり、兄や友人とニセコの山でスキー技術を磨きながら育ちました。

フリースタイルスキーを始めたのは小学3年生の頃。動機は兄の格好いい姿を見て、ス



ニセコ町で生まれ育ち、幼い頃ばたいた吉岡大輔さん(35歳)とます。ニセコ町の子どもたちに夢



スキーの楽しさに魅了されたとのこと。既にその頃からスキーの世界で生きることを目指しており、なんと小学6年生のときには、兄の力を借りて企業に自分を売り込み、スポンサー契約を取り付けました。

高校1年生の秋に、フリースタイルスキーの有名選手が集う「白川塾」からの誘いを受け、そこでフリースタイルスキーの技術を再度基礎から学びました。スキーの世界で生きることを決意してからは、全日制の高校から通信制の高校に編入し、スキーに集中する環境を整えました。

現在は、ニセコをはじめ、所属チームのある群馬県やアメリカでトレーニングを行い、基礎技術の向上、高難度技術の精度向上、新技習得に努める一方、国内や海外での大会に参戦しています。国内大会では常に上位の成績を収め、ジュニア・ワールド・スキー・チャンピオンシップスでは日本人最高順位の成績でした。

また、全日本スキー連盟の育成選手に指定され、国際スキー連盟のポイントが日本人最高得点です。この後、アメリカと韓国で開催されるワールドカップに参戦し、2018年の冬季オリンピックの出場を目指しています。

佐々木さんは、「ワールドカップなどの世界大会で活躍している姿を見てもらい、みんなに喜んでもらいたい」と話してくれました。また、ニセコの子どもたちへ「夢に向かって挑戦してほしい」とのメッセージをいただきました。

ニセコ発の手づくりスキーが誕生する!

小森英男さんは元アルペンスキーの選手で、その後、スキーメーカーに勤めながら選手の育成に携わってきました。また、平成7年からはワールドカップ出場のスロベニアチームとスキーエンジニアとの調整役を担当するなど、常にスキーと関わってきた人です。

選手として、育成者としてそしてエンジニアとして身に付けた知識や技術を、スキーづくりに活かそうと、平成9年にオーダーメイドのスキー会社を設立しました。KEI-SKIの誕生です。

小森さんの手づくりスキーは、1台1台丁寧にしかもスキーヤーの特徴を捉えてつくられることから、

プロ選手はもちろんのこと一般のスキーヤーからも高い評価を得ています。ちなみに日露首脳会議で安倍首相がプーチン首相へプレゼントしたオリジナルスキーは小森さんの作品です。

また、小森さんはニセコへの思いが強く、「カリブト」という名前の^{※2}ファットスキーの製造を開始し、高い人気を博しました。(狩太はニセコ町の旧名)なぜ強い思いを抱くようになったのかを尋ねたところ、高校生のときのニセコモイワでの合宿の思い出があること。また、スキーをこよなく愛す新谷暁生さん(字モイワ在住)との出会いが、ニセコへ引き寄せられたキッカケとのことでした。➤



指導者の思い



スキーを滑れるようになるのは、家族や友だちと一緒に楽しんで覚えるだけでなく、指導者との出会いも影響が大きいものです。指導者からはスキーの技術向上だけでなく、いろいろなことを学んだことと思います。指導者たちにニセコの子どもたちに対する思いを語ってもらいました。

技術の向上だけでなく 楽しめるスキーを

ニセコアンヌプリスキー・スノーボードスクール

代表 宮田隆史さん

宮田さんは、インター

スキー日本代表デモ、世界スキー教師選手権代表などの経歴のほかイタリ
ア国家検定スキー教師資格を有するなどスキー指



導者の第一人者。昭和63年からニセコでスキースクールを開校して今年で28年目を迎えます。

ニセコでのレッスンを通じて、最近のスキーヤーや子どもの様子などを聞いてみると、「以前はグループレッスンが主流でしたが、最近は個人レッスンの多くなり、しかも外国人が6割を占め、残りの4割も地元よりも全国からの申し込みが多い」とのこと。

またレッスンの入門編では、子どもに対してのレッスンだけでなく、子どもに教えられるような親の指導も手がけていたり、ニセコの幼児にはスキーの基礎と雪に馴れ親しんでほしいとの思いから、3歳から5歳を対象に特別料金でのレッスンも提供するなど、きめ細かなサービスを提供している様子。

「最近はずいぶん技術向上を望む親御さんも多いですが、その前に雪を楽しんでもらいたい。新雪に足跡をつけたりダルマさんづくりやかくれんぼをして、雪を楽しんだ延長上にスキーを始めれば上達も早くなるんです」と。宮田さんは続けます、「子どもの技術向上を望む親御さんが多い一方で、最近では、スキー検定で1級や準指導員、指導員などの取得を目指すというより、スキーやスノーボードを滑れるようになりたい、もっと楽しみたいなどと技術向上よりも雪を楽しむ幅が広がっています。特にニセコの子どもたちは恵まれた環境にありますので、スキーをはじめいろいろなスタイルに挑戦して雪を楽しんでください。そして全国にニセコの魅力が広がり、スキー人口が増えることを願っています」とお話しを締めくくってくださいました。

12年で基礎を学んで 世界へ飛ばしたいほしい

ニセコファイブ ニセコJrスキーチーム

コーチ 古渡泰徳さん

古渡さんは元アルペンスキーの選手。ニセコJrスキーチームの出身で、

現在コーチとしてニセコの子どもたちを指導しています。コーチ歴も12年

と経験豊かで、現在、小学校に上がる前の子どもから中学生までの指導をしており、子どもたちからの信頼も厚い人です。

このJrスキーチームは、元オリンピック選手の吉岡大輔さんを輩出しているほか、道内の大会でトップクラスの成績を残している子どもたちが多数在籍しています。

チームの練習は、冬休み前は、土・日・祝日。冬休みは毎日。冬休み後は、月曜日から木曜日までナイター練習の日程が組まれています。

「技術向上の前に、まずスキーを楽しんでほしい。いろいろなことを体験してから、技術向上に向けて指導することが大切です。また技術向上だけでなく、スキー道具の手入れなども自分で出来るようになることや、マナーや安全についても大切な指導内容です」と技術面だけでなく、幅広い指導を心がけている様子。

古渡さんは続けます。「ニセコのJrスキーチームは最高の環境で練習ができる。ここで学んだことを基礎として、世界に飛ばたく人材がたくさん誕





生してほしい。私たちはそのための手助けをしているだけです。大事に育てていきますよ」と、語り口は控えめですが、子どもたちへの深い愛情を感じることが出来る。

ここで指導を受けた子どもたちの活躍が、古渡さんにとって何よりの喜びでしょうし、ニセコにとっても誇りになります。第2の吉岡大輔の誕生に夢が広がります。

頑張れ！ニセコの子どもたち。期待しているぞ！！



ロッジ・ウッドベックカブズ オーナー
登山家 シーカヤックガイド ニセコ雪崩調査所

所長 新谷暁生さん



昭和30年代、スキー場のリフトは1000m台まで敷設されていましたが、昭和58年に150m延びて1150mとなりました。そのことでスキー場管理区域外に行くことが容易になり、バックカントリー事故が相次ぐようになりました。山で事故が起きる度、捜索活動にスキー場、旅行会社、

役場などのスキー関係者がかり出されることが何年も続き、ついにニセコはバックカントリーへの侵入を全面的に禁止した歴史があります。

永年、ニセコの雪山を調査し、滑り手にむけ雪崩情報の配信を続けてきた新谷さんは、ニセコの歴史を振り返りながら、次のように「ニセコルール」の意味を語ってくれました。

「大自然の中、圧雪されていない柔らかなパウダースノーを滑るのはニセコの魅力であり、スキーヤーにとって格別な気分を味わうことのできる場所。禁止しても境界を越えていくスキーヤーは後を絶たない。そして、事故が遭ったらすべて自己責任というのは管理側からすれば当然ですが、それだけでいいのだろうか。なかには間違っただけで事故に遭うこともある。責任論よりも、滑りたいという人がいる現実をしっかり受け止めて、スキーヤーの安全を守ることが重要ではないか。

一方的に禁止するよりも、情報提供や安全に滑るための啓発が必要ではないか」と、ニセコの山を知り尽くした新谷さんを中心にルールづくりが始まった。関係機関に理解を得られるまで何年もかかって作られたのが滑り手の安全と滑る自由を両立させようとする「ニセコルール」です。

「ニセコルール」を守れば安全に滑れるということではなく、あくまでも自己責任のもとでの滑りです。「ニセコルール」では、ゲレンデとの境界に10力所のゲートを設け、このゲートが閉じられているときはスキー場外に出ることを禁止しています。新谷さんやスキー場のパトロール隊員は天候や雪崩の危険性の高いときはゲートを閉めて事故を未然に防いでいます。山の天候は常に変化し

ニセコルール[ロープをくぐってはならない]

- ①！立ち入り禁止区域に入ってはならない
- ②！ロープをくぐってはならない。違反者はスキー場利用を拒否される場合がある
- ③！スキー場外の安全管理は行われていない
- ④！ゲートが閉じられているときはスキー場外へ出てはならない
- ⑤！ニセコ雪崩情報はニセコルールの公式情報である
- ⑥！スキー場外での捜索活動には費用が請求される
- ⑦！スキー場パトロールの指示に従うこと
- ⑧！小学生のみのスキー場外滑走を禁止する。ただし少年団活動などの指導者及び保護者同伴時を除く
- ⑨！スキー場と地域は利用者の自由を尊重し、その安全に重大な関心を持つ

(一部抜粋)

ます。その中での判断は常に真剣勝負です。それでも新谷さんは、毎日、雪のコンディションを手エックし、スキー場のパトロール隊員と協力しながら、事故が起きないようにスキーヤーに情報提供や注意を促して最大限の努力を続けています。

新谷さんのニセコでの長年にわたる雪崩の調査や情報発信の活動は、アジア太平洋地域のスキーツーリズムに対する多大な功績として認められ、昨年11月に2014年の「ワールド・スキー・アワード」において、特別賞が贈られました。

※3ワールド・スキー・アワードはスキー業界のオスカーと称され、スキー業界に大きく貢献した企業や個人に贈られる賞で、スキー業界で最も名誉のある賞。



地元の子どもたちに、最高のスキー環境を提供したいと願い、それぞれのスキー場の魅力と今後の取組みについてコメントをいただきました。

子どもたちが 身近に感じる スキー場



ニセコモイワスキーリゾート

総支配人

吉村政哉さん

モイワスキー場の特徴は、ニセコの中でも歴史

のあるスキー場で、地形が良く滑りやすく、スキーを回しやすいところです。今までは中級・上級者向けのスキー場でしたが、3年前に初心者リフトの整備をし、ニセコで一番、初心者や子どもが滑りやすいスキー場になりました。

また、キッズ向けレッスンなどスキースクールの充実にも取り組んでいます。

子どもたちが、大自然の中でスキーを滑って、ニセコの良さを知り、そしてスキー場を身近に感じてくれれば幸いです。

地元のお客様に 愛される スキー場



ニセコアンヌプリ国際スキー場

支配人

田中謙吾さん

アンヌプリ国際スキー場の魅力は、幅の広いゲレンデです。ゆっくり落ち着いた中でスキーを楽しめます。家族連れやリピータの多いのも特徴です。

ニセコのスキー場は外国人が多いことで注目されていますが、外から来るお客様だけでなく、地元の人をもっと来てもらえるスキー場でありたいと思っています。

スキーリフト券の共通化、世界一のスノーパウダー、交通のアクセス、泊まれる、温泉があるなど総合力を、他のスキー場との連携によりニセコをもっとアピールしていきたいです。

「スキーリフトシーズン券」が安く購入できます

町では、町内の小中学生とニセコ高校生を対象に、今シーズンの「スキーリフトシーズン券」購入の一部助成を行っています。

今年も、各スキー場から多大なるご理解とご協力をいただき、また町の助成額を増額したことから、前年より安価でシーズン券を購入することができます。(1人2カ所のスキー場シーズン券購入助成を受けることができます)

ニセコ町の子どもたちの体力増強、スキー技術の向上、そしてニセコの自然環境の素晴らしさを知る絶好の機会です。ぜひご利用ください。

【スキーリフトシーズン券購入助成】

スキー場名	小学生	中学生	高校生
ニセコモイワスキーリゾート	3,000円 (15,000円)	5,000円 (20,000円)	10,000円 (45,000円)
ニセコアンヌプリ国際スキー場	5,000円 (33,000円)	10,000円 (54,600円)	15,000円 (54,600円)
ニセコビレッジスキーリゾート	3,000円 (31,200円)	5,000円 (40,400円)	10,000円 (57,750円)

金額欄上段：ニセコ町児童生徒向けシーズン券販売価格
金額欄下段：() 金額は通常販売額

詳しくは、各学校を通じて保護者に、お知らせ(申込書)でご案内しておりますのでご覧ください。

■問合せ／教育委員会町民学習課

☎0136-44-2034 担当=松澤、阿部

ニセコ町の子どもたちへ



多様性に 対応できる スキー場

ニセコビレッジスキースキーリゾート

副総支配人 田中栄一さん



ニセコビレッジは、自然を生かしたスキー場です。スキーだけでなく、そり遊びやスノーモービルなど、いろいろなことが体験できます。ゲレンデもホテルに直結しており、食事や温泉などアフタースキーも楽しめます。1日スキー場で過ごしても飽きずに雪を楽しむよう整備を図っています。また今後は、初心者向けのゲレンデをより充実していきたいとも考えています。

ニセコのスキー場が、世界から注目され期待に添え続けるためには、地元の人から支持されるスキー場になることが先決です。そのための協力は惜しみません。



スキーを通じて 子どもたちの成長を！

ここ数年、スキーやスノーボードの人氣が再燃し、回復傾向にあると言われています。これは、スキー場に人を呼び戻すためにさまざまな策を講じてきたスキー業界の取組みやスキーを楽しんだ世代が、ファミリースキーとして、子どもを連れてスキー場に戻ってきたことが挙げられます。また、若者を中心にスノーボードが盛んになってきたことやフリースタイルスキー、自然の雪山を滑るバックカントリースキーなどの流行もその後押しをしています。

スキーにはいろいろなスタイルがありますが、共通して言えることは雪質のよいところで滑りたい。上級者になればなるほどその思いが強いようです。

スキー場が賑わっていることは、観光産業の面で喜ばしいだけではなく、子どもたちに夢を与えます。

ニセコで育った子どもはスキーができて当たり前と思われがちです。海で育った子どもは泳げるのが当たり前と我々が思ってしまうのと同じように。私たちは、恵まれた環境を活かし、子どもたちに幼児期からスキーを手軽にできる環境を整えることが大切です。スキーリフトシーズン券の助成も環境整備の一つです。

スキー場では体力の増強や技術向上だけでなく、あいさつすること、順番を守ることなどマナーも



学ぶことができます。また今回紹介した佐々木選手は、スキーが上手になりたくて、子どものときからスキー場で外国人と話しをして、英語をマスターしたそうです。これは、単なる語学力を身に付けただけでなく、コミュニケーション力も養うことができたのではないのでしょうか。

ニセコの子どもたちは、スキーを通じて体も心も知識も身につけ、成長していくチャンスがあります。今回の取材で、ニセコのスキーは滑るだけではない、生きる力を育むものと感じました。

遠くない将来に、世界に羽ばたく人材が、人口5000人規模のまちから何人も生まれることを願っています。その姿を見て、次世代の子どもたちが育ち、更に成長することを期待しています。

平成27年度 上半期の予算の 執行状況

町では年2回、財政状況の公表を行っています。そこで今回は、平成27年度上半期（4月～9月）の町の財政状況をお知らせします。

今

年度の全会計当初予算は、前年比4億1580万円増の5億1180万円です。主な大型公共事業として、中央地区倉庫群再活用事業、(仮称)ニセコ町学童クラブ整備事業、町営住宅複合改善事業などを予定しています。さらに平成26年度からの繰越事業分として、予算6458万円を平成27年度に繰越し、地方創生関連事業や公営住宅改善事業を実施しています。

9月末時点の予算総額は、予算の補正により、全会計・繰越予算合わせて52億4273万円となりました。

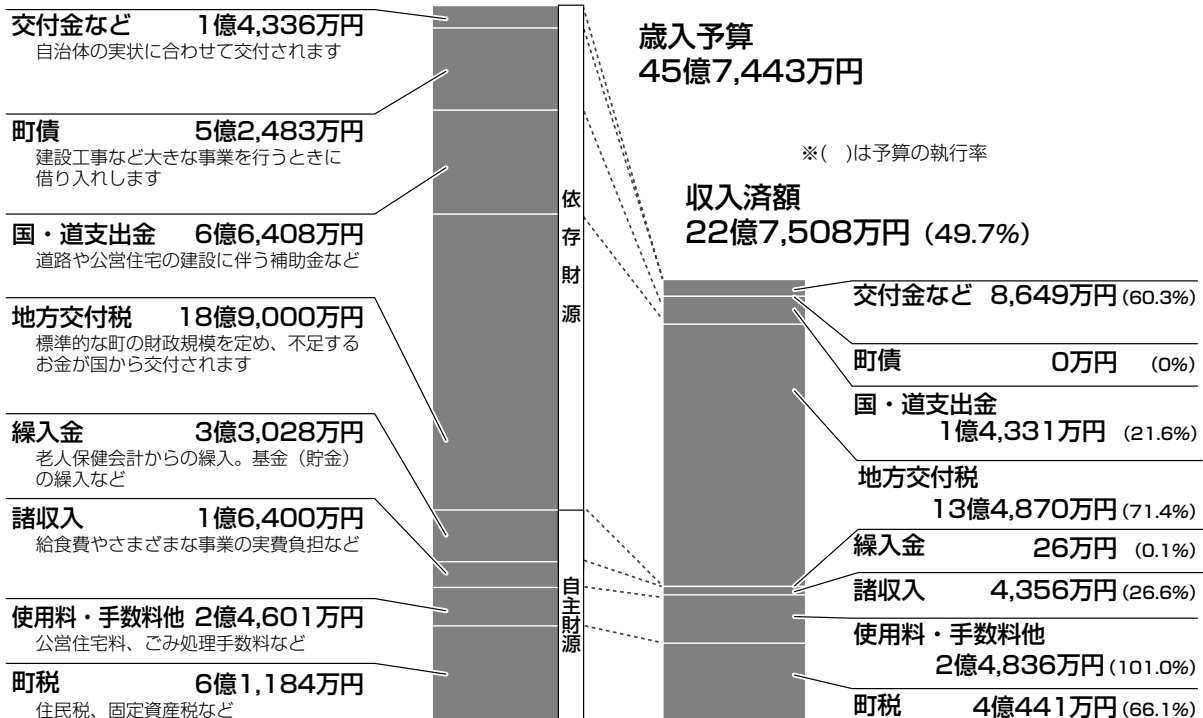
一般会計の当初予算は43億9千万円で、前年比4億2千万円の増額となっています。

9月末までに、ニセコ高校生の全国大会出場補助や有害鳥獣対策補助、中小事業者起業支援補助などの拡充、情報セキュリティ対策強化や公共施設改修の経費など1億8443万円の予算の増額補正を行いました。これにより、補正予算後の一般会計予算額は45億7443万円となり、前年比3億5975万円の増額となりました。

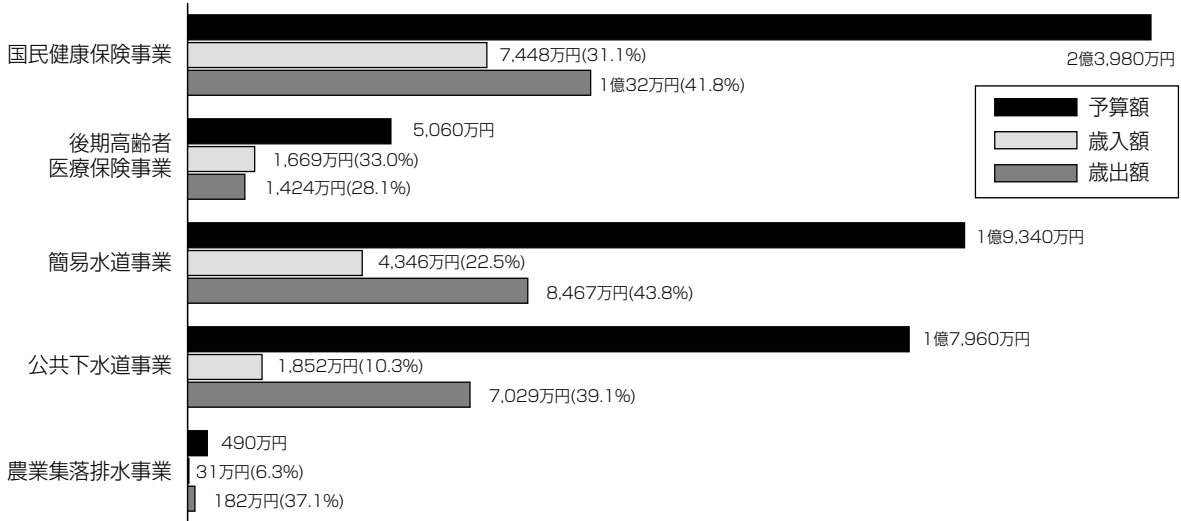
上半期（4月～9月）の執行状況は、歳入が45億7443万円の予算に対し、22億7508万円が収入されています。

歳入は、町の大きな財源である地方交付税のうち、普通交付税について前年度に比べて1335万円の増収となっています。一方、町税については、443万円の減額となりました。

一般会計の執行状況



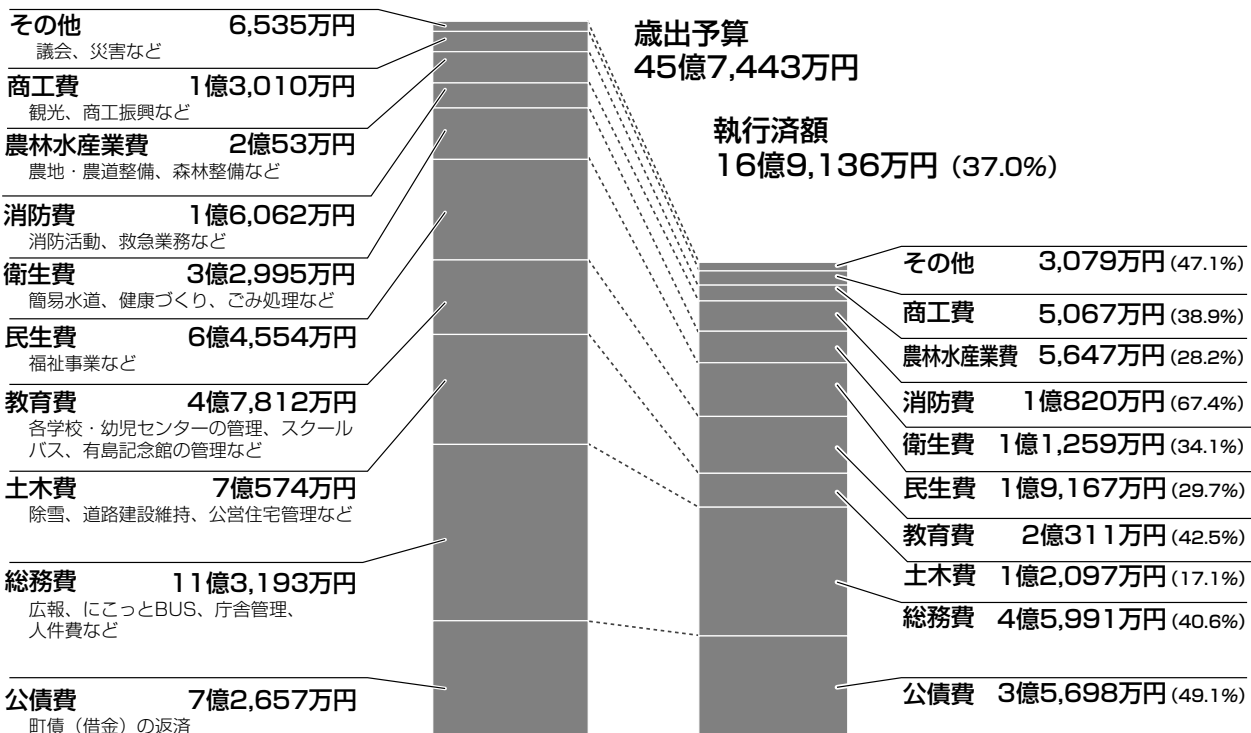
特別会計の執行状況



今 年度の当初予算においては、町財政の安定的運営や公共施設整備のため、3億3,000万円の基金（貯金）の取崩をする見込みをしています。今後の安定的・持続的な財政運営のために、歳入の確保や拡大を図るとともに適正な歳出予算の執行によって、基金取崩額の圧縮に努めていきます。

一方、歳出では16億9,136万円を支出し、各種公共事業のほか、教育・健康・福祉・産業振興などの事業を展開しています。また、地方創生の取り組みを戦略的に進めるため人口ビジョンや総合戦略づくりを進めています。町債（借金）返済のための公債費は、当初予算7億2,657万円で、前年度に比べて1748万円の増額となっています。

今後事業の継続的な見直しを徹底し、歳出予算の効率的執行を図っていきます。また、二セコ町の将来価値を高め、かつ、将来負担を軽減していくために、中・長期的な視点から事業の選択と集中や優先順位付けを行い、計画的な財政運営を行っていきます。



一生懸命がんばったね！ 小学校の学芸会

秋も深まった町内のニセコ小学校と近藤小学校で学芸会が行われました。

10月18日(日)に行われたニセコ小学校の学芸会では、1年生から6年生までの児童が練習してきた劇や音楽を披露し、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。また高学年の児童はステージ準備などの学芸会運営も一生懸命に取り組みました。

11月14日(土)には近藤小学校で学芸会が行われました。演劇では一人何役もこなし、音楽では全校児童で羊蹄太鼓を演奏するなどたくさんの出演を見事にこなししました。

両校の児童は短い練習期間での準備や練習で大変そうでしたが、会場に来ていた保護者や地域の人たちに大きな感動を与えました。



はじめての学芸会。おおきなかぶは抜けたかな (ニセコ小学校)

まちの my town hot news 話題

息の合った演奏を見せてくれた3年生
(ニセコ小学校)



熱のこもった演技をする遠藤由梨さん
(近藤小学校)

自然の恵みに感謝！ ニセコ町産業まつり

10月17日、秋の収穫に感謝し味覚を楽しもうと、ニセコ町産業まつりが町民センターで開催されました。

地場産の新鮮な野菜や畜産物をはじめ、新米や手づくり味噌、ケーキなどが格安で販売されたほか、ニセコ高校で収穫された農産物や花などの販売もあり、買い求める町民で長蛇の列ができました。

また、お楽しみイベントとして、無料で提供されたバーベキューや新米おにぎり、おしるこの試食、地場産米で造られた日本酒「蔵人衆」の試飲コーナーもあり、どのブースも賑わっていました。このほかにも太鼓の演奏やサイコロゲームなどがあり、来場者は秋の週末を楽しんでいたようです。



高校生による農産物の販売は今年も大盛況でした



参加した二人は町長室で今年は結果報告をしました

もっと上を目指して 農業クラブ全国大会

10月21日に群馬県で行われた第66回日本学校農業クラブ全国大会農業鑑定競技会にニセコ高校2年の松原亜美さんと1年の沼沢りなこさんが出場しました。

この競技会は教科の学習や学校農業クラブ活動で得た農業に関する知識・技能の成果を9区分に分かれ競い合います。

今年は全国から約1,000人がこの協議会に参加しました。残念ながら入賞とはなりませんでしたが、お二人ともに北海道代表として精一杯頑張りました。

参加した二人は「緊張したけど、楽しかった。来年はもっといい成績を残せるよう頑張りたい」と意欲を見せていました。

夢や目標に向かって アスリート訪問事業

11月4日にニセコ中学校で2、3年生に向けて道徳の授業で自分の「夢」や「目標」について考える授業が行われました。

元コンサドーレ札幌で活躍した曾田雄志さんを講師に迎え、中学生時代に思っていたことや当時の夢、高校や大学に進学して変化していったことなどお話をさせていただきました。

生徒は講演を聞くだけでなく、生徒同士で意見交換をしたり、今の夢や目標、曾田さんへのメッセージを紙に記入しました。この紙は後日、曾田さんからのメッセージやアドバイスが書かれ生徒一人ひとりに届けられます。



自分の学生時代の夢や目標について語る曾田雄志さん

どの本にしようかな！ ニセコ小学校ブックフェスティバル

11月10日に子どもたちに本の楽しさや、読書への興味を持ってもらえるように、ニセコ小学校ブックフェスティバルが町民センターで行われました。

このフェスティバルには、北海道立図書館から児童書を中心に約1500冊の本が会場に持ち込まれ、町民センター大ホールの床いっぱいには広げられました。子どもたちは、床に広げられた本の表紙のデザインから本の内容や面白さをイメージすることができ、いつもは読むことが無いような内容の本にも興味を示していました。



会場では「うまれたてのいろ」の原画も披露されました

また、会場では、近藤地区在住の絵本作家本間真由美さんが作成した「うまれたてのいろ」を本間さんと4人の国際交流員が日本語・韓国語・中国語・ドイツ語・英語で読み聞かせが行われ参加した子どもたちは真剣に聞き入っていました。



それぞれの言語の違いを聞き分けられたかな



お気に入りの本を見つけるとすぐに読み始める子どもたちもいました

幻の魚「イトウ」の保護を オビラメの会

日本最大の淡水魚「イトウ」の保護活動を進める「オビラメの会」が11月7日、有島記念公園内にイトウの観察ができる養殖池を完成し、一般公開しました。

この日は、池にイトウの成魚が運び込まれたほか、約700匹の稚魚を池のとなりを流れる第2カシュンベツ川に放流しました。

この池は、絶滅危惧種に指定されているイトウの保護への関心を高めるために作られています。



養殖池に移されたイトウは元気に泳いでいました

待ちに待った収穫 食べ物大切さを体感しました

ニセコ小学校5年生が春の田植えから始めた農業体験が11月4日㈪に、ようやくゴールを迎えました。

3回目の体験学習となる今回は、前回作業で乾燥させておいた稲の脱穀・もみすり・精米の作業を行いました。子どもたちは初めての体験で慣れない手つきながらも、お米や作業についての質問をしながら、積極的に作業を進めました。精米されたお米は今後、家庭科の授業で食べる予定です。

児童はこの体験で、農業や食の大切さの理解を深めることができました。



一粒一粒しっかりと脱穀できるかな



どんな風にもみすりが行われるか興味津々

みんなの みんなのページ

町民みなさんの
参加ページです
お便りをお待ちしています

企画環境課広報広聴係まで
☎44-2121 FAX44-3500
e-mail▶koho@town.niseko.lg.jp

北海道産直フェアを終えて

第二十七回ザ・北海道（主催北日本
広告社）と第二十一回北海道産直フェア
（主催北海道ふるさと会連合会）は10月2
日から4日まで東京代々木公園イベント
広場で同時開催され約37万7千人が来場
しました。

このイベントは北海道の新鮮なおいし
い食べ物、飲み物、物産品を展示販売し、
北海道の食や食材、そして観光（雄大な
自然、温泉、アウトドアなど）を首都圏
のみなさん
に知っても
らい北海道
とふるさと
の活性化に
貢献する事
を目的とし
ています。



首都圏に住むニセコ町出身者でPRを
しました

町民レポーター始動中！ ニセコふあん通信 VOL.19

町民による町民の
ためのコーナーが
開始。あなたもレ
ポーター活動をし
てみませんか？み
なさんの参加をお
待ちしています

今月のレポーターは
「穂山貞夫」さんです。
穂山さんは東京ニセコ会
の会長として首都圏で行
われる物産展などでニセ
コ町をPRしています

東京ニセコ会はニセコ町役場はじめ、
生産者さん、商社さんのご協力を得て四
回目の出店になります。

ジャガイモ、米、生食トウモロコシ、
乳製品、肉加工品、お客様寄せ調理品と
してポテトルネード（芋を螺旋状に切り
串に刺し油で揚げる）を出店しました。

昨年の最終日は風雨に見舞われ大幅な
計画減になりましたが、今年は天候に恵
まれ、早めの完売で計画を僅かに超すこ
とができました。その反面、仕入れ不足

に悔いを残す結
果にもなりまし
た。このような
年は四年に一回
と割り切り来年
も慎重な仕入れ
で出店したいと
考えています。



会場は大勢の人であふれかえりました

e culture カルチャー



どさんこ☆子ども全道 サミットに参加して

農業クラブ会長
3年 國重つぐみ



まりました。今後は今回話し合ったこ
とを生徒全員に広め、いじめのない学
校となるような活動をしていきたいと
考えています。

話は変わりますが、12月8日に町民
センターにおいてニセコ高校校内実績
発表大会を開催します。どの研究班も
校内大会に向けて1年間の活動の成果
などをまとめるなど、発表準備に取り
かかっています。町民のみなさん、ぜ
ひお越しください。



いよいよニセコにも本格的な冬が訪
れようとしています。私は10月24日
に倶知安高校で開催された「どさんこ
☆子ども全道サミット」と「どさんこ
☆子ども地区会議」に参加しました。
会議では「いじめを防ぐためにできる
こと」というテーマで話し合いを行いま
した。そこでは、いじめのない学校
づくりのための方法についてグルー
プディスカッションを行い、話し合った
結果を「どさんこ☆子ども全道サミ
ット行動宣言」として全道14カ所に発
信しました。後志地区は『一人ひとり
が相手を認められるよう流されない強
い意志を持つために、人と人との交流
を増やしていく』と『いじめのないク
ラスにするために、交流を深め互いに
認め合えるようにしよう』の2つに決

ニセコ短歌会

強風に栗の大木実を落とすリスは競いてほうばりており
夕風に髪なびかせて幼子は良きことありやスキップふみて

ニセコ俳句会

出航の汽笛大きく天高し
ゆつたりと絵筆動かす南瓜かな
母支へ風呂につかれり萩の宿
雲ひとつ流れづ澄める秋の空

佐々木禎子
杉野 恒夫

工藤有里子
萩野 シゲ

宮平 裕子
亀田 禮子

あそぶっく だより

No.153

「学習交流センター あそぶっく」

●開館時間／午前10時～午後6時

●休館日／月曜日 第4金曜日

祝日 年末年始

☎0136-43-2155 FAX 0136-43-2156

http://asobook.sakura.ne.jp/



『アイヌ刺繍』

あそぶっく趣味の教室『アイヌ刺繍は美しい!』に参加したみなさん。制作した作品と、講師の先生と一緒に記念撮影。



『読み聞かせコンサート』

hurmonix2のお二人が、いろいろな国のお話や音楽で、素晴らしいコンサートを行いました。大人も子どもも、生の楽器演奏にうっとりしました。

お知らせ

●あそぶっく講座『メグさんの体の科学』

ワークショップを通じて、どうすれば子どもに性を明るくさわやかに伝えられるか、どうしたら『性的いじめ』を含む、性的被害から子どもを守れるかを学ぶ親子向けの講習会です

日時／12月12日(出) 午前10時から

場所／あそぶっく

参加費／無料

対象／満3歳から小学校6年生までのお子さんとその保護者。中学生も参加できます。(保護者同伴)

定員／15組

*託児を希望される人は、事前にあそぶっく事務局までご連絡ください

●あそぶっくクリスマス会

今年も楽器演奏と大型紙芝居などであそぶっくのクリスマス会をお楽しみください。どなたでも参加できます。ささやかなプレゼントも用意していますので、ぜひお越しください。

日時／12月17日(木) 午後2時45分から

場所／あそぶっく

●年末年始休館のお知らせ

年末年始は12月31日(木)から1月5日(火)まで休館します。

なお、12月30日(水)は午後3時に閉館します。

展示

本の展示

11/27~12/24 『クリスマス』特集

クリスマスに関するきれいでかわいらしい絵本や、聖夜にぴったりの物語を紹介します。ぜひお立ち寄りください。

趣味の展示

12/1~12/13 フリース小物(上原あずささん)

12/15~12/29 『アルバムカフェ』(手作りアルバム)(神林秀子さん)

おすすめ本紹介

『お釈迦さまならこう言うね』

増田俊康著(主婦と生活社出版)

みなさんは身近にいる子どもたちに、「どうして病気になるの?」、「なんで美人はモテるの?」、などと聞かれて答えに困ったことはありませんか。答えにくい子どもの「なぜ?」に「お釈迦さまならこう言うのじゃないかな」と、千葉県の大東寺で住職をつとめる増田俊康和尚が、わかりやすく答えます。



新着本紹介

実用書		読み物		児童書・絵本	
動物翻訳家	片野ゆか	スーツケースの半分は	近藤史恵	ともだちのいす	内田麟太郎
バターを使わないまいにちグラタン	藤井恵	草雲雀	葉室麟	将棋教室	村上和宏
ココナッツオイルのヘルシーおやつ	萩野みどり	職業としての小説家	村上春樹	あの花火は消えない	森島いずみ

新着本はこのほかにもたくさんあります。あそぶっくでご確認ください。

このコーナーでは
毎月子育てに関する
さまざまな活動や情報を紹介します

にこにこ 広場



「そーれ！」うまく回れたね

子育てTopics

楽しく 運動しました

幼児センター
11月5日

幼児センターに健康運動士を講師に招き、年長の子どもたちと一緒に楽しく遊びました。

音楽にあわせて体を動かしたり、ボールを使って遊びながら、子どもたちに必要な運動を保育者も一緒に教わりました。

跳び箱のコツや鉄棒の練習の仕方など一人ずつ体験しながら教えてもらいました。

早速、室内用の鉄棒を出して、担任と一緒に挑戦する子どももいました。



わらべうたあそび

おひさま
10月22日

コロコロころがって楽しいね！

わらべうたは、子どもたちの遊びの中から生まれ、口伝で伝わってきたうたです。簡単なリズムと歌詞は子どもたちの耳や体によく響き、すぐに覚えてしまいます。親子で一緒に遊ぶことで、自然なふれあい遊びができ、大人に触ってもらうことで安心し、穏やかな気持ちで育ちます。

この日はあそぶくっの人がきて、「わらべうた」をうたってくれて、みんなでわらべうたを楽しみました。

（「おひさま」とは…親子で気軽に遊べて、友だち同士、悩みなど相談できるふれあいの場所です。／幼児センター内）

お知らせ

幼児センター年末年始などの 休業日のお知らせ

★短時間利用児

12月25日(金) 終業日
12月26日(土)～1月19日(火) 冬休み
1月20日(水) 始業日

★長時間利用児

12月30日(水) 保育納め
12月31日(木)～1月5日(火) 年末年始休業
1月6日(水) 保育初め

★子育て支援センター「おひさま」

12月28日(月)～1月5日(火) 年末年始休業

●このページに関する問合せ

ニセコ町幼児センター「きらっと」▶担当：青木・佐藤
☎(代表) 0136-44-2700 ☎0136-44-2725
e-mail▶youji@town.niseko.lg.jp

●幼児センターホームページ

http://www.town.niseko.lg.jp/youji/

平成28年度幼児センター入園児募集

平成28年度に入園する園児の募集が始まります。入園に必要な書類は、幼児センターで配布します。

- 募集期間／12月1日(火)～12月25日(金)
- 申込み先／幼児センター保育係（島崎・佐藤）

入園説明会を行います

- 日時／12月10日(水) 午後6時30分～
- 場所／幼児センター
- 託児を希望する人は、12月7日(月)までに申し込みください

【短時間保育】(幼稚園型)

●対象者／3、4、5歳児

【長時間保育】(保育所型)

●対象年齢／6カ月～5歳児

こんにちは
赤ちゃん

字黒川 川原みなみちゃん
★10月8日生 (和弥さん=梨詠さん)
字宮田 佐藤 輝龍くん
★11月3日生 (翔太さん=ひかりさん)

ご結婚
おめでとう
ごいっしょ

字曾我 (10月27日)
ラルフロバートケンさん
♥柄澤 舞さん
字富士見 (11月11日)
中田 達也さん♥増田亜沙美さん
字曾我 (11月11日)
佐藤 岳さん♥高橋明美さん

ごめいぶくを
おいのします

字富士見 工藤 進さん
(満81歳) 10月17日
字中央通 阿部二三男さん
(満76歳) 10月31日
字元町 日向 厚子さん
(満67歳) 11月1日



松浦 響ちゃん
(29日) 字本通
(昭吾さん=菜採子さん)
「いっぱい友達つくろうね！」



鈴木 咲季ちゃん
(27日) 字有島
(登さん=壘さん)
「いつもたくさん笑顔ありがとう！お姉ちゃん、お兄ちゃんと元気に遊んでね。」

12 月生まれ
1 歳の 写真

みんなのページ

住民係窓口受付分

みなさんこんにちは！社会福祉協議会です。カレンダーも残り一枚となりましたが、町民のみなさんはこの一年、どんな年だったでしょうか。今回は毎年、町民のみなさんからご協力を頂いている赤い羽根共同募金についてお話しします。

○はじめに
今年も10月1日から、全国一斉で「赤い羽根共同募金」が始まっています。今年はずら然災害が多発しました。このような災害発生時においてボランティアは大きな力を発揮し、住民同士の支えあいの活動は、私たちの生活にかけがえのないものとなっています。「赤い羽根共同募金」はこうした地域での福祉活動を行う住

四宮事務局員の
生き生き 社協だより
ニセコ町社会福祉協議会 Vol.14
☎0136-44-2234



事務局員 四宮 貴仁

楽しい生活は、
健康が一番

民ボランティアを応援する募金です。

○妖怪ウォッチと赤い羽根共同募金がコラボしました！
今年度、初の試みとなる本コラボレーションは、未来を担う子どもたちに「赤い羽根共同募金」を通じて「思いやりの心」や「助け合う事の意義」わかりやすく親しみやすく伝えること、また、多くの人たちに関心を持っていただくことを目的として、妖怪ウォッチ政策委員会様の協力を得て実施するものです。

一定額以上の募金にご協力頂いた人には、お礼として「妖怪ウォッチ×赤い羽根共同募金」オリジナルグッズをプレゼントします。

・200円募金→オリジナル

ルクリアファイル
・100円募金→オリジナルシール
○その他にも！
「北海道日本ハムファイターズ×赤い羽根共同募金」オリジナルグッズもあります。
・200円募金→オリジナル缶バッジ
・100円募金→オリジナルポストカードセット

※ファイターズのグッズは「居酒屋松」様、「スナックai」様にも設置しております。
※どのグッズも数に限りがありますので、ご注意ください。
みなさんのあたたかいご協力をお待ちしております。
(問合せ)
ニセコ町社会福祉協議会
(町民センター内)
☎0136-44-2234
担当 福田・四宮



くらしの情報

お知らせ

みなさん良いお年を

年末年始の休業のお知らせ

〔役場・総合体育館・有島記念館〕

■休業日／12月31日(木)から

1月5日(火)

※戸籍関係の届け出は、休業日も受け付けます。

〔町民センター〕

■休業日／12月31日(木)から

1月5日(火)

〔幼児センター〕

■休業日／12月31日(木)から

1月5日(火)まで

〔ごみの収集〕

年末に出すごみは30日(水)

までの決められたごみ収集

日に、それぞれのごみステ

ーションへ出してください。

■休業日／12月31日(木)から

1月3日(日)

※資源ごみ保管庫についても、12月31日(木)から1月5日(火)まで利用できません。ご注意ください。

〔デイサービスセンター〕

1月4日(月)から通常どおり業務を行ないます。

■休業日／12月31日(木)から

1月3日(日)

■問合せ／二セコ町デイサービスセンター

☎0136・44・1950

〔JUNJUNUS〕

年末年始の休業はありません。利用時間は午前8時から午後7時までで、事前に予約が必要です。

■予約電話番号／

☎0136・43・2200

〔路線バス〕

一部の便で運行時間の変更や運休する場合があります。ご利用前に各バス会社へお問合せください。

■二セコバス／

☎0136・44・2001

一部の便で運行時間の変更や運休する場合があります。ご利用前に各バス会社へお問合せください。

■二セコバス／

☎0136・44・2001

■道南バス／

☎0136・22・1558

〔スクールバス〕

町内の学校の冬休み期間はスクールバスが運休となります。登校時や下校時にスクールバスを利用していただく人はご注意ください。

■二セコバス／

☎0136・44・2001

■道南バス／

☎0136・22・1558

■スクールバス

なお、14日(木)から18日(月)までの平日は学生のみ臨時運行となりますのでご注意ください。

■運休期間／12月26日(土)から

1月18日(月)まで

■問合せ／学校教育課学校教育係

☎0136・44・2101

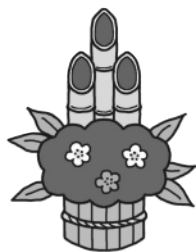
■医療機関

〔二セコ医院〕
 休業日／12月29日(火)から1月3日(日)

〔菊池歯科〕
 休業日／12月29日(火)から1月4日(月)

〔二セコ歯科〕
 休業日／12月30日(水)から1月6日(水)

■歯科休業期間の当番病院
 下表のとおり



歯科当番医院一覧

月 日	担当医院	住 所	電話番号
12月29日(火)	カワバタ歯科	倶知安町	0136-22-6480
12月30日(水)	留寿都歯科診療所	留寿都村	0136-46-3203
12月31日(木)	蘭越町立歯科診療所	蘭越町	0136-57-5181
1月1日(金)	二セコ歯科	二セコ町	0136-43-2225
1月2日(土)	伊藤歯科医院	倶知安町	0136-22-1595
1月3日(日)	ふじ歯科クリニック	喜茂別町	0136-31-2141

※診療時間は午前9時から正午までです

境真二の内閣府レポート



みなさんこんにちは。11月になりこれから本格的な冬を迎えますがいかがお過ごしでしょうか。今月は、環境や高齢化に配慮したまちづくりのモデルとなる「環境未来都市」についてお話ししたいと思います。

10月27日に第5回「環境未来都市」構想推進国際フォーラムが富山県富山市で開催されました。開催地の富山市は「公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり」を目指し、中心市街地の活性化や再生可能エネルギーを活用した農業の推進などさまざまな事業により活性化を図っており、地方創生の先進都市と言われています。市内を視察しましたが、LRT（次世代型路面電車システム）が整備され、歩いて暮らせるまちづくりが実現されています。また、今年の8月にオープンした市立図書館とガラス美術館は、あえて駐車場を設置せず、街中に歩いて訪れてもらう工夫もされています。

フォーラム当日は、約20ヶ国から450人が参加し、「地方創生に向けたまちづくり」をテーマに活発な議論が展開され、ニセコ町からも片山町長が全体セッションのパネリストとして登壇し、環境モデル都市ニセコ町のまちづくりを紹介しました。ニセコ町のように定住人口が増加傾向にある小規模自治体は全国でも珍しく、関心の高さを実感いたしました。

3ヶ月に1回、境真二の内閣府レポートをお伝えします。

ご参加ください 平成28年新年交礼会

町では新年のあいさつを交わす新年交礼会を開催します。参加を希望する人は事前にお申込みください。

■日時／平成28年1月6日

(水) 午前11時から

■場所／町民センター

■参加費／1000円

■申込期限／12月18日(金)

■申込み・問合せ／総務課

総務係

☎0136・44・2121

担当 佐藤・北野

平成28年度設置分です 浄化槽設置整備費補助

町では、平成28年度に町内の個人住宅で、新たに浄化槽を設置する人に対して設置工事費の一部を補助します。

■申込用紙は、町民生活課

に用意してありますので、

浄化槽の設置を予定している

人はお申し込みください。

■なお、補助金額や対象となる要件として、浄化槽の

大きさや工事の内容などの

条件がありますので、詳しい

ことは直接お問い合わせ

していただくか、町の公式ホームページをご覧ください。

■補助対象

- ・ 公共下水道および農業集落排水処理施設の処理区域外であること
- ・ 町税や公共料金を滞納していないこと
- ・ 住宅の所有者が個人でニセコ町住民として居住しているか、転入して5年以上居住すること
- ・ 事業所、販売目的とした住宅でないこと

■申込期限／12月25日(金)まで

■町公式ホームページ

<http://www.town.niseko.jp>

■問合せ／町民生活課生活

環境係

☎0136・44・2121

担当 馬淵・横山

■注意

■年末年始も

■火の始末は確実に

忙しくなる年末年始は、外出する機会も増え、火に対する注意力が低くなりや

すい時期です。火を使った後や、外出前、就寝前には、火の元を確かめましょう。

また、子どもや高齢者だけを残しての外出は、できるだけ避けましょう。

狭い道路や消火栓・防火水槽周辺での駐車は、火災発生時に消火活動の妨げとなりますのでやめましょう。

■問合せ／羊蹄山ろく消防組合消防署ニセコ支署

☎0136・43・2121

担当 中村・岡田

まちの事件簿

ニセコ町防犯協会

倶知安警察署 ☎0136-22-0110

事件

事件の発生

10月中、ニセコ町内において犯罪の発生はありませんでした。

前方不注視による事故

10月5日、道道の直線路を走行中、前方不注視により、道路左側に逸脱する事故が発生しました。

交通事故

安全不十分による衝突

10月13日、国道の一時停止標識のある交差点において、安全確認が不十分のまま交差点へ右折進入したことから左方からきた車両と出合い頭衝突する事故が発生しました。

注意してください

古着の回収方法について

町では、ごみの減量化とリサイクル推進のため、古着のリサイクル回収を行っています。

回収した古着は、そのまま服として再利用するか、ウエスに生まれ変わります。

徐々に回収量が増えてきていますが、ここ最近回収できないものが含まれていることがあります。(布団や汚れがひどいもの)

古着などを出す際は、いま一度、内容を確認して出すようお願いします。

(回収品目が一部変更になりました)

■回収できるもの／Tシャツ、Yシャツ、ブラウス、ベビー服、シーツ、布団カバー、バスタオル、タオルケット、ジャージ、セーター、フリース、コート、ジャンパー、帽子、スーツ、Gパン、浴衣でリユース可能なもの

■回収できないもの／着物、帯、手袋、スキーウエア、カバン、靴、布団、ベッ

トマット、枕、座布団、絨毯、マット類、便座カバー、カーテン、ぬいぐるみ、洗濯していないもの、濡れているもの、汚れのひどいもの

■回収ボックス設置場所／役場・町民センター・幼児センター

■問合せ／町民生活課生活環境係

☎0136・44・2121
担当Ⅱ馬淵・横山

始まります

看護師等の届け出制度

平成27年10月1日から保健師、助産師、看護師、准看護師の免許をお持ちで、お仕事をしていない人は「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、北海道ナースセンターへ届け出ることが努力義務となりました。

また、届け出の方法については個人で届け出るだけでなく、離職時の勤務先病院、介護施設などが離職者の同意を得て代行し届け出ることできます。

ナースセンターでは離職者の状況に合わせた支援を行うことで、看護職として切れ目のないキャリアを積み上げることができるよう支援を行います。

■問合せ／北海道ナースセンター

☎011・863・6794

ご協力をお願いします

町の除雪作業について

町では冬期間の道路の安全・安心な通行を確保するため、除雪の作業を民間業者に委託しております。除雪作業を円滑に進めるため、次の点についてご理解とご協力をお願いします。

- ・路上駐車はやめましょう
- ・除雪作業に注意してください
- ・道路への雪出しはやめましょう
- ・玄関前などの除雪にご協力ください
- ・屋根の雪下ろしにご協力ください

■問合せ／建設課管理係

☎0136・44・2121
担当Ⅱ鶴間・橋本

相談

気軽に相談ください

定例行政相談の日

12月18日(金)は定例行政相談の日です。

毎日の暮らしの中で、国の役所や公団などが行っている仕事やその手続き、サービスについて、困っていること、納得できないこと、こうしてほしいなどの苦情や意見、要望などを行政相談委員にお気軽に相談ください。相談は無料で秘密は厳守されます。

■相談内容

／老人保健・福祉、道路、年金、登記、郵便・貯金、雇用保険、役所の窓口サービスなど

■日時／12月18日(金) 午前10時～午後0時

■場所／町民センター

■行政相談委員／大道政彦さん(字有島)

※平成27年4月1日から2年間委嘱されています

■問合せ／町民生活課町民生活係

☎0136・44・2121
担当Ⅱ大久保・横山

ご参加ください

12月のまちづくり懇談会

町では現在、来年度予算やまちづくりについて気軽に懇談する「まちづくり懇談会」を開催しています。

12月の日程は次のとおりです。どの会場でも自由にお越しいただけます。

日ごろお気づきのことや要望など、みなさんのご意見をお待ちしています。

開催日	時	開催会場
12月2日(水)	18:00	中央連合町内会コミュニティセンター
12月3日(木)	18:30	曾我活性化センター
12月4日(金)	18:00	西富地区町民センター
12月7日(月)	14:00	福井地区コミュニティセンター
12月7日(月)	19:00	宮田集会所
12月8日(火)	18:00	有島謝恩会館
12月9日(水)	18:00	近藤地域コミュニティセンター

小林弁護士

くらしのお悩み 解決します！



「遺言を書いてみよう」②

8月号に自筆証書遺言の書き方をご説明しました。

次に、公正証書遺言の書き方について、ご説明します。

ご存じの方も多いと思いますが、公正証書遺言は、公証役場で公証人に作成してもらう遺言です。

公証人に内容を確認してもらえるので、方式に不備があって無効になってしまう心配はなく、安心です。また、原本を公証役場で保管してくれているので、なくす心配や勝手に書き換えられる心配もありません。

自筆証書遺言に必要な「検認」の手続きも必要ありません。

作成時には、証人が2人必要になります。ご自身が証人を手配できない場合は、公証役場にご相談すれば証人を準備してくれることがありますので、相談してみてください。

ご自身で法的にも有効な遺言を残すことに不安がある場合には、とても心強い方法だといえますね。

遺言は、亡くなられた人の意思を反映し、ご遺族間の紛争を防止する有効な方法ですが、その遺言の内容を正しく実行するために、遺言の中で「遺言執行者」を指定することもできるのです。その遺言執行者は、遺言の内容を実行するために、遺産の内容を調べたり、各相続人に遺産の配分をしたりしてくれます。

遺言執行者には、遺言の内容を適切に迅速に実行する法的な義務が課されることとなりますので、もし、ご遺族間で紛争になりそうだと不安に思われている人や、手続きが煩雑で専門家などに任せたいという場合には、遺言執行者を指定しておくのも、一つの方法です。

パークフロント法律事務所ニセコ事務所
ニセコ町字本通141番地

☎0136-44-3800 FAX0136-44-3801

クリーンステーション

ニセコ町指定生ごみ袋の取扱いについて

ニセコ町が指定している生ごみ袋は袋のまま生ごみを堆肥化するため、土に分解される特殊なプラスチック原料を使用しています。

このため、袋を購入後、長時間使用しなかった場合、品質が劣化して破れることがありますので、早めの使用をおすすめします。

また、生ごみを入れた状態で時間の経過したものや、水分の多いものは袋の溶解が進みますので、水分をよく切り、早めに排出するよう注意してください。

レジ袋など指定されていないものを使用したり、指定袋の中に違う袋を二重に使用したりする例も見受けられます。

これらは生ごみの堆肥化の際、異物となり障害となりますので、必ず指定の生ごみ袋を使用してください。

■問合せ／町民生活課生活環境係

☎0136-44-2121 担当=馬淵

消防設備士講習について

受講しましょう

平成27年度消防設備士講習が実施されます。消防設備士免状を取得されている人で、現在業務上使用していない人でもこの講習を受けないければなりません。

■講習対象者

- ① 消防設備士免状の交付を受けた日以後最初の4月1日から2年以内の人でこの講習を受けていない人
- ② 前回受講した日以後最初の4月1日から5年以内で、この講習を受けていない人

以上で、この講習を受

けいていない人

③ 上記①または②の受講

期間を経過している人

※受講期間を経過すると

消防法違反点数(5点)

加算、違反点数20点で

免状返納となります。

■講習受付期間／平成27年

11月19日から12月11日ま

で

■講習実施期間／平成28年

1月13日から3月11日ま

で

■問合せ／羊蹄山ろく消防

組合消防署ニセコ支署

☎0136-44-2354

担当=中村・岡田

よろしくお願ひします

町職員の人事異動

町職員の人事異動があり

ましたのでお知らせします。

■11月9日付

※()内は前職

【自治創生室】

▽自治創生係長(企画環境

課経営企画係長兼務)

佐々木一茂

◎退職(10月30日付)

▽(自治創生室自治創生係

長) 中田真美

心の贈り物 善意に感謝します

ニセコ町社会福祉協議会受付分

曾我親交会 山田 征猛 様
(父が生前お世話になったお礼として)

富士見 工藤 恒子 様
(夫が生前お世話になったお礼として)

町営 空き室がありません

住宅に 情報 平成27年11月20日現在

12月は公募する住宅がありません

■住宅情報に関する問合せ／

建設課住宅管理係 ☎0136-44-2121
担当=石橋・稲辺

募集

マキノ・ニセコ交流会

マキノ・ニセコ交流会では、滋賀県旧マキノ町（現・高島市）との交流を続けています。今年は10月に高島市マキノ地区から視察訪問団の受け入れ、11月にはニセコから6人がマキノ地区を訪問し親交を深めます。

会員となって友好都市高島市との親交を深めてみませんか。

金井室長の

自治創生の部屋へようこそ



役場自治創生室の金井です。東京から赴任以来、初めての冬が近づいており、期待と不安の中過ごしています。

さて、ニセコ町では、我が国の人口現象社会に立ち向かう「自治創生」に取り組んでいます。

全国的な人口減少の中、ニセコ町の人口は近年増加しており、先進的な町として全国の注目を集めています。自治創生は、実際に町で暮らしているみなさんが、これからの「住むことが誇りに思えるまち」だと実感して、いきいきと暮らしていくことを目指しています。

これまで、まちづくり町民講座などの場を設け、自治創生に向けた町民のみなさんとの意見交換を進めてきました。中には外国籍の人や女性に限定した場を設けるなどの工夫をしながら、町全体で前向きに楽しく議論できる雰囲気づくりを進めてきたところです。

このような取り組みの結果、最近、自治創生に熱心にご協力して下さる町民の人が増えてきました。

みなさんいきいきとニセコライフを楽しんでいるように感じますが、自治創生の議論を介して、ニセコ町の魅力を再発見できたからではないかと考えています。

これからは、さらに自治創生の輪を拡げて、町内一丸となった雰囲気づくりを進めたいと考えています。意見交換の場は今後もさまざまなスタイルで企画します。初めてのあなたも、ぜひ気軽に覗いてみて、ニセコ町のポテンシャルを感じてみてください！

■問合せ／自治創生室自治創生係 ☎0136-44-2121
担当=金井・佐々木

募集

埋蔵文化財説明会

昨年から北大の研究者により、遺跡の発掘や再評価が行われています。今回、成果を発表するとともに、石器などの実物資料も展示紹介します。

■問合せ／マキノ・ニセコ交流事務局（総合体育館内）

☎0136・44・2034

担当＝樋口・阿部

■日時／12月6日(日) 午後1時～

■場所／有島記念館

■料金／無料

■問合せ／有島記念館

☎0136・44・3245

担当＝伊藤・春日井

イベント

どなたでも参加できます

世界に出会える文化イベント

香港とマカオはアジアにありながら、ヨーロッパ文化が融合した都市です。そ

のため、クリスマスシーズンはとても賑やかです。今回は、香港とマカオの見どころを紹介するほか、旅行に役立つ広東語も教えます。

■日時／12月11日(金) 午前10時30分～午後11時30分

■場所／あそびつく

■参加費／無料

■問合せ／ニセコ町国際交流推進協議会 事務局

☎0136・44・2121

担当＝キム・アンジェラ

こんにちは町長です



ニセコ町が

「プラチナシティ」に

本年10月、東京都で開催された「プラチナネットワーク主催」第3回「プラチナ大賞最終審査発表会」において、ニセコ町が「プラチナ大賞優秀賞」の栄誉に浴しました。プラチナ大賞は、未来のあるべき社会像として描く「プラチナ社会」の優れたモデルを「賞」というかたちで称え、広く社会に発信することを目的に創設されたものです。この賞によってニセコ町は、北海道では初、全国で18の市区町村が認定されている「プラチナシティ」の仲間入りをしました。プラチナシティとは、21世紀の課題である「環境問題」と「高齢化問題」を世界に先駆けて解決しながら、人がいつまでも輝き続けられる新しいまちづくりモデルの自治体です。名に恥じないよう努力していきたいと思えます。

ニセコ町長 片山 健也

12月

DISMEMBER

The calendar of a town

まちのカレンダー

12月は

町道民税 (第4期)
国民健康保険税 (第7期)
介護保険料 (第6期)
後期高齢者医療保険料

の納期です

口座引落し日は25日(金)

※口座振替をご利用の方は、残高の確認をお願いします
固定資産税・国民健康保険税の問合せ/税務課
介護保険料・後期高齢者医療保険料の問合せの問合せ/保健福祉課
いずれも ☎0136-44-2121

役 = 役場
運 = 運動公園
あ = あそぶっく
幼 = 幼児センター
体 = 総合体育館
町 = 町民センター
西 = 西富地区町民センター
有 = 有島記念館

★総合体育館の一般開放は
毎週水曜日、土曜日と日曜日です。
水曜日…午後7時から午後9時
土曜日…午前9時から午後9時
日曜日…午前9時から午後5時

6(日)	7(月)	8(火)	9(水)	10(木)	11(金)	12(土)
<ul style="list-style-type: none"> ●あそぶっく講座「野づるの編み籠づくり」 あ: 10:00~ ●埋蔵文化財説明会 有: 13:00~ <p>くらしの情報p21参照</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●放課後子ども教室/体: 13:30~ ●健康運動教室/体: 14:00~ ●まちづくり懇談会/福井地区コミュニティセンター: 14:00~ ●まちづくり懇談会/宮田集会所: 19:00~ <p>あそぶっく休館日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり懇談会/有島謝恩会館: 18:00~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり懇談会/近藤地域コミュニティセンター: 18:30~ <p>もやさないごみ収集日(水曜日地区)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●乳幼児健診/町: 13:30~ ●あそぶっくらぶ/あ: 14:45~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●寿大学学習会/町: 10:30~ ●世界に出会える文化イベント/あ: 10:30~ <p>くらしの情報p21参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ●放課後子ども教室/体: 13:30~ <p>もやさないごみ収集日(金曜日地区)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●あそぶっく講座「メグさんのからだの科学」 あ: 10:00~ <p>あそぶっくだよりp14参照</p>
13(日)	14(月)	15(火)	16(水)	17(木)	18(金)	19(土)
	<ul style="list-style-type: none"> ●放課後子ども教室/町: 13:30~ <p>あそぶっく休館日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●第8回町議会定例会(予定)/窓: 10:00~ ●育児セミナー/町: 10:00~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●ラジオニセコ割込放送/窓: 11:50~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●おはなしのじかん/あ: 10:30~ ●あそぶっくクリスマス会/あ: 14:45~ <p>あそぶっくだよりp14参照</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て講座「調理教室」/町: 9:30 ●定例行政相談/町: 13:00~ <p>くらしの情報p19参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ●放課後子ども教室/体: 13:30~ 	
20(日)	21(月)	22(火)	23(水)	24(木)	25(金)	26(土)
	<ul style="list-style-type: none"> ●健康運動教室/町: 14:00~ ●放課後子ども教室/町: 13:30~ <p>あそぶっく休館日</p>		<p>もやさないごみ収集日(水曜日地区)</p> <p>あそぶっく休館日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●あそぶっくらぶ読み聞かせ/あ: 14:45~ 	<p>もやさないごみ収集日(金曜日地区)</p> <p>あそぶっく休館日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●スクールバス運休(1月18日まで) <p>くらしの情報p17参照</p>
27(日)	28(月)	29(火)	30(水)	31(木)	1/1(金)	1/2(土)
	<p>あそぶっく休館日</p>	<p>あそぶっく休館日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●あそぶっく午後3時閉館 <p>あそぶっくだよりp14参照</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●デイサービスセンター休業(1月3日まで) ●ごみ収集休止 ●町民センター休館(1月5日まで) <p>くらしの情報p17参照</p> <p>あそぶっく休館日</p>	<p>あそぶっく休館日</p>	<p>あそぶっく休館日</p>
1/3(日)	1/4(月)	1/5(火)	<p>●夜間・休日の救急・急病対応</p> <p>俱知安厚生病院 ☎0136-22-1141</p> <p>●急患受付 365日24時間対応</p>			
<p>あそぶっく休館日</p>	<p>あそぶっく休館日</p>	<p>あそぶっく休館日</p>				

まちのカレンダー

今月のフォトアルバム

今月の記事でお知らせできなかった、みなさんの笑顔や表情を写真でおとどけます。



広報二セコでは行事などで写真を撮影しています。広報誌に掲載されたものなど、写真のデータを無料でお渡してきますので、希望する人はぜひ広報広聴係へお問合せください。

編集後記

「スキーをする人は、雪を待ち望んでいるけど、住んでいる人にとって除雪は大変。毎日、雪との戦いだよ」とアドバイスをいただきました。初めての二セコの冬に不安いっぱいですが、雪は二セコの資源です。雪が大地を肥沃にし、恵みを与えてくれる。そして、観光産業の源である。雪は天からの贈り物。雪があつての二セコです。

私の今の目標は、無理して買った除雪機を使いこなすこと、スノーシューで冬の二セコの自然を満喫することです。

人の動き (10月末現在)

	人口	4,893
	(前月比)	-8
	男	2,449
	(前月比)	-6
	女	2,444
	(前月比)	-2
	世帯	2,353
	(前月比)	+1

うち外国人 125
うち外国人世帯 75

町内の放射線量の状況

測定日	11月15日までの 1ヵ月間
最高値	0.054 μ Gy/h
最低値	0.033 μ Gy/h
平均値	0.035 μ Gy/h

※空間放射線量率は平常レベルです

今月の表紙

2006年トリノオリンピックに出場した高橋大輔さん